

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
丸一運輸株式会社	代表取締役社長	小林 義史	愛知県	運輸業、郵便業	www.maruichi-t.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年1月6日
-------	-----------

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者に対し、乗務員による手荷役作業の削減、附帯作業の合理化、荷待ち時間の削減等の改善を積極的に提案し輸送改善に取り組めます。
2	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止する為、安全な作業手順を明示し、問題発生時は災害・事故内容、改善・対策の水平展開を図り、類似事故防止に取り組めます。
3	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運行は行いません。また、運行の中止・中断等が必要と協力会社が判断した場合はその判断を尊重し、取引先と協議します。
4	F ①	配車業務の効率化	配車業務支援システム及びタブレット端末を活用し、配車担当者の業務支援、効率向上に取り組めます。
5	F ②	トラック輸送の生産性向上	女性・高齢乗務員が活躍できる多様な勤務形態等を構築し、働きやすい労働環境整備に努め、トラック輸送の生産性向上に努めます。
6			

PR欄	輸送のニーズの多様化・高度化・省力化に、総合力で応え、お客様に安心をお届けし、ご信頼をいただく為、無事故を目指し、安全で的確な物流を心掛けています。安全を第一に考える企業を目指します。
-----	--